

神戸市における福祉人材の確保に関する主な取組み

■保健福祉局

(1) スキルアップ・福祉の仲間づくり研修

平成 22 年度より、介護保険施設で介護に従事する職員を対象とする「スキルアップ・福祉の仲間づくり研修」を実施している。

これは、職場のチームケアに必要な知識を取得させるとともに、他施設の職員と共同で自由な研究をすることで施設を超えた介護職員の仲間づくりを進めるものであり、職員のスキルアップ、職場の活性化とともに、現施設で継続して働く意欲を向上させることを目的としている。

(2) 神戸市高齢者介護士認定制度

平成 23 年度より、介護職員の意欲向上と社会的評価の向上、神戸市全体の介護サービスの質の向上及び介護人材の確保のためにできた神戸市独自の認定制度。

神戸市内の施設・事業所にて 3 年以上 5 年未満の間継続して介護業務に従事している職員を対象として、4 日間の講習会を実施するとともに認定試験を行い、合格者には神戸市長名で認定証を授与する。

(3) 介護職再就職支援講習

平成 28 年度より、介護福祉士等の資格を持ちながら、福祉・介護現場に就職していない者が復職する際に必要となる研修を実施し、復職支援を行う。

(兵庫県・(公財)介護労働安定センターと連携して実施)

(4) 経済連携協定（EPA）に基づく外国人介護福祉士候補者受入支援

平成 28 年度より、神戸市介護サービス協会が中心となって、経済連携協定（EPA）に基づく外国人介護福祉士候補者の受入事業者に対し、ノウハウの共有・ネットワークづくりの支援を行う。

■こども家庭局

(1) 保育士・保育所支援センター

三宮の国際会館内にセンター窓口を設け「保育士再就職支援コーディネーター」を配置し、市内認可保育園・認定こども園等の求人情報を収集、整理し、潜在保育士等に提供するなど、再就職支援を行っている。さらに、保育士等の研修にも取り組んでおり、①保育士養成施設の学生等の新規卒業者を対象にした説明会の開催や、②特に悩みが多いと思われる採用 3 年目程度までの新人保育士を対象とした就業継続支援のための研修、③一定期間現場を離れていた潜在保育士がスムーズに職場に復帰できるよう再就職支援研修を順次行っている。また、本年 5 月には、保育士登録に関する事務を所管する兵庫県との連携により、潜在保育士約 29,000 人（神戸市内 7,155 人・30～55 歳）に対して、ダイレクトメールを送付し、潜在保育士に対してセンターへの登録を直接働きかける試みを行った。

(2) 保育人材確保対策貸付事業

①就職準備金貸付事業

保育士として保育所等に勤務することが決定した場合、就職準備金の貸し付けを行い、潜在保育士が保育所等において 2 年以上勤務したときは、貸付金の返還を免除する。

②保育補助者雇上支援事業

保育士の負担軽減を図るため、保育士資格を持たない保育補助者を雇上げる保育所等の施設に対して、必要な費用を貸し付ける。保育補助者が 3 年間以内に保育士資格を取得した場合は、貸付

金の返還を免除する。

③潜在保育士に対する保育所復帰支援

未就学児を持つ潜在保育士が、保育士として新たに認定こども園・保育園等に勤務することが決めた場合及び産休・育休から復帰した場合について、未就学児の保育料の一部を貸付ける。保育士が保育所等において2年以上勤務した時は、貸付金の返還を免除する。

(3) 保育体制の強化

地域住民や子育て経験者などの地域の多様な人材を保育支援者として雇上げる費用の一部を補助する。保育に係る周辺業務に活用し、保育士の負担を軽減することによって、保育の体制を強化し、保育士の就業継続及び離職防止を図り、保育士が働きやすい職場環境を整備する。

■保健福祉局・こども家庭局共通

(1) 市民福祉大学の運営補助

社会福祉事業従事者の資質向上を図るため、各分野の施設に従事する新任・中堅職員を対象とした研修をはじめとした各種研修を実施している。(市民の福祉に関する理解と参加を推進する研修も合わせて実施)

(2) 民間社会福祉施設運営費等補助

民間社会福祉施設の施設運営の向上や、職員の処遇を充実させることにより職員の確保と資質向上を促進し、ひいては施設利用者の処遇の向上を図ることを目的に、給与改善補助、施設運営費補助、職員加配補助を市単独で実施している。

(参考) 他局における雇用・就労関係施策

■経済観光局

(1) 多様な働き方推進事業（平成 28 年度新規事業）

「出産・育児・介護等」と「仕事」の二者選択を迫る状況の緩和及び就業機会の拡大を図り、働く意欲のあるすべての人がライフステージに応じた働き方を選択し能力を発揮できる環境づくりを進めるとともに、市内企業の人材確保及び定着を支援するため、「多様な働き方」をテーマに次のセミナー・講習会等を企業・市民向けに実施。

(2) 転職サイトとの連携による首都圏からの高度人材獲得セミナー（平成 28 年度新規事業）

神戸を代表する大手企業数社とのマッチングの場を設定し、首都圏の優秀な人材を神戸の企業の呼び寄せるとともに、都市プロモーションの一環として神戸が働きやすく、暮らしやすい街であることをアピールするセミナーに協力（参加者 67 名）。

主催者：株式会社ビズリーチ

開催日時・場所：7 月 12 日 大手町サンケイプラザ（東京都）

(3) 無料職業紹介所の開設（神戸市産業振興財団）（平成 28 年度新規事業）

中小製造業におけるものづくり人材の確保を支援するため、産業振興センター内に「KOBE 無料職業紹介所（愛称：はたらこうべ）」を開設し、求職者と主に中小製造業者とのマッチングを実施。（開設日：9 月 1 日）

(4) ものづくり人材確保支援事業（神戸市産業振興財団）（平成 28 年度新規事業）

未就労女性を対象に、ものづくりの仕事への関心を高めるための「女性向けものづくり仕事実践講座」を実施。

(5) ものづくり人材育成支援事業（神戸市産業振興財団）（平成 28 年度新規事業）

若手従業員とリーダーを対象とした管理能力の向上を図るための基礎研修、中堅層を対象とした製品の企画・開発力の向上を図るための講座を実施。

(6) 就労相談窓口

平成 28 年 4 月より兵庫県の「兵庫しごと・情報ひろば」の窓口に相談窓口を一本化。また、自己分析や就活手順等に関するセミナーを開催する等求職者の就職活動を支援。

(7) 市内就労関係機関と連携した就労支援等（神戸ワーク・ネットワーク）

① 企業合同就職面接会・説明会の実施（平成 27 年度実績：4 回）

② 企業向け採用力向上・離職防止対策セミナー